

2019年 研究者との対話イベント

はやぶさ2って いま何してる？

研究者とディスカッションしてみよう！

EXPLORATION

HAYABUSA2

探査機「はやぶさ2」は2018年6月に小惑星リュウグウに到着し、リュウグウのサンプル試料（リュウグウの石や岩）の回収に挑戦しました。「はやぶさ2」が回収したサンプルは2020年に地球に届く予定です。「はやぶさ2」はいま何をしているの？「はやぶさ2」の目的は、太陽系の起源・進化の解明や生命の原材料物質を解明みたいけどどうやったら解明できるの？研究者はなぜ「はやぶさ2」をつくったの？など、実際に研究をしている研究者に質問し、ディスカッションをしませんか？

ASTEROID RYUGU

イベントの内容：

はやぶさ2に関する解説、研究室訪問、研究者への質問、研究者との昼食など

＊参加者には事前に、はやぶさ2のニュースなどを調べて、研究者への質問を考えてきてもらいます。

研究内容以外の質問をする時間もあります。また、参加者同士で情報を共有しながら、グループごとに質問するので、同じ興味を持った高校生とのつながり、より幅広い視点での新しい発見があるかもしれません！

参加予定研究者：

橘省吾（サンプリング装置[理学]・サンプル初期分析担当）
杉田精司（光学航法カメラ[理学]・科学観測担当）
宮本英昭（光学航法カメラ[理学]・科学観測担当、
TeNQリサーチセンター長）

東京大学大学院理学系研究科 宇宙惑星科学機構 教授
東京大学大学院理学系研究科 地球惑星科学専攻 教授
東京大学大学院工学系研究科 システム創成学専攻 教授

スケジュール

9:30 集合
自己紹介
はやぶさ2について
10:00 研究者からの話
研究者に質問
11:30 研究者との昼食
12:30 研究室訪問
ディスカッション
13:30 宇宙ミュージアム
TeNQへ移動
14:40 TeNQでの展示見学
研究者に質問
ディスカッション
15:30 終了



Image credit: JAXA

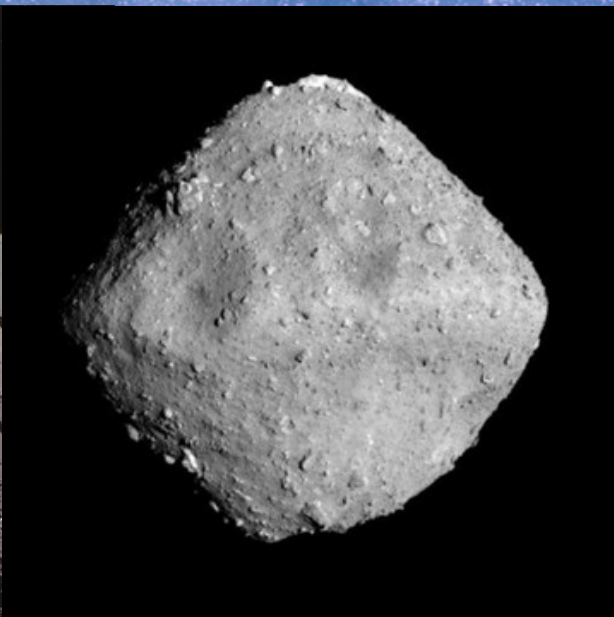


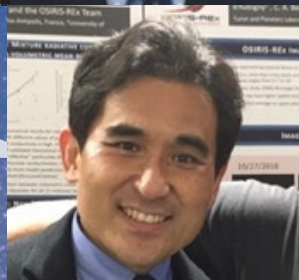
Image credit: JAXA、東大など



Image credit: JAXA



皆さんとお会いできることを楽しみにしています！



日時：2019年8月23日（金） 9:30～15:30

場所：東京大学理学部1号館 〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

東京ドームシティ 〒112-0004 東京都文京区後楽1-3-61
（宇宙ミュージアムTeNQ）

定員：15名（高校生）

参加費：無料

申し込み切り：2019年7月3日（水）

ウェブページよりお申込ください→ <http://utops.s.u-tokyo.ac.jp/news/>

主催：東京大学大学院理学系研究科附属宇宙惑星科学機構(UTOPS)

問い合わせ先：okada.naomi@mail.u-tokyo.ac.jp（岡田）

＊申し込み多数の場合には、抽選になる場合があります。
参加者の決定は2019年7月下旬を予定しています。

参加費
無料



UTOPS

UTokyo Organization
for Planetary and
Space Science